

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

「使用上の注意」改訂のお知らせ

2026 年 7 月

販 売 元 江州製薬株式会社

製造販売元 大興製薬株式会社

プロトンポンプインヒビター
日本薬局方 ランソプラゾール腸溶性口腔内崩壊錠

ランソプラゾールOD錠15mg「DK」

謹啓 時下益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、標記製品に関しまして「使用上の注意」を改訂致しましたのでご案内申し上げます。

今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照下さいますようお願い申し上げます。 謹白

記

1. 改訂内容[改訂箇所：_____部]

改 訂 後				改 訂 前			
8. 重要な基本的注意 〈効能共通〉 8.1 本剤の長期投与により低マグネシウム血症があらわれることがあるので、本剤を長期投与する際は、定期的に血中マグネシウム濃度を測定すること。〔11.1.8 参照〕 〈胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍〉 8.2 省略 〈逆流性食道炎〉 8.3 省略 〈非びらん性胃食道逆流症〉 8.4 省略				8. 重要な基本的注意 〈胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍〉 8.1 省略 〈逆流性食道炎〉 8.2 省略 〈非びらん性胃食道逆流症〉 8.3 省略			
11. 副作用 省略 11.1 重大な副作用 省略 11.1.8 低マグネシウム血症（頻度不明） 本剤の長期投与により、QT 延長、痙攣、しびれ等を伴う低マグネシウム血症があらわれることがある。また、低マグネシウム血症に起因した低カルシウム血症、低カリウム血症等の電解質異常を伴う場合がある。これらの電解質異常が疑われる症状があらわれた場合には、血中マグネシウム濃度の測定を行い、異常が認められた場合は、マグネシウムの補充等の適切な処置を行うこと。〔8.1 参照〕 〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉 11.1.9 省略 11.2 その他の副作用 〈胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison 症候群、非びらん性胃食道逆流症、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制〉				11. 副作用 省略 11.1 重大な副作用 省略 〈ヘリコバクター・ピロリの除菌の補助〉 11.1.8 省略 11.2 その他の副作用 〈胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison 症候群、非びらん性胃食道逆流症、低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制、非ステロイド性抗炎症薬投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制〉			
	0.1～5%未満	0.1%未満	頻度不明		0.1～5%未満	0.1%未満	頻度不明
省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略	省略
その他	発熱、総コレステロール、尿酸の上昇	女性化乳房、浮腫、倦怠感、舌・口唇のしびれ感、四肢のしびれ感、筋肉痛、脱毛	かすみ目、脱力感、関節痛、低ナトリウム血症、低カリウム血症、低カルシウム血症	その他	発熱、総コレステロール、尿酸の上昇	女性化乳房、浮腫、倦怠感、舌・口唇のしびれ感、四肢のしびれ感、筋肉痛、脱毛	かすみ目、脱力感、関節痛、低ナトリウム血症、低マグネシウム血症、低カリウム血症、低カルシウム血症

2. 改訂理由：

令和 8 年 7 月 14 日付厚生労働省医薬局医薬安全対策課長通知に基づき、「8. 重要な基本的注意」および「11.1 重大な副作用」の項を改訂致しました。

自主改訂により「11.2 その他の副作用」の項を改訂致しました。

3. 本情報は DSU(医薬品安全対策情報)No. 347(2026 年 7 月公表予定)に掲載されます。

4. 電子添文の情報は「医薬品医療機器総合機構ホームページ

(URL:<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)」においてもご確認いただけます。

また、添付文書閲覧アプリ「添文ナビ®」をご利用の際は、以下の GS1 バーコードを読み取ることで最新の電子添文をご確認いただけます。



以上